

1. ネットワークにおける自由・検閲・管理	1
言論・出版の自由	2
修正第1条	2
メディアと自由な言論は一体ではなかった	3
BBSの社会的なパワー	4
みんなが放送局	6
修正第1条は、オンラインシステムとユーザーをどのように守ってくれるか	7
「Channel One」への課税	9
発行者と配布者の区別	9
出版社としてのオンラインシステム	10
出版業としてのオンラインシステム	11
システムは有罪、オペレーターは無罪?	13
電話サービスとしてのオンラインシステム	15
流通業としてのオンラインシステム	16
雑誌流通業としてのオンラインシステム	17
書店としてのオンラインシステム	19
音楽出版社とCompuServeの争い	21
メッセージを共有するパブリックなネットワーク	24
ストリートとしてのコンピュータネットワーク	25
オンライン、オフラインでの悩みは増えるばかり	28
居酒屋としてのオンラインシステム	29
教育と言えば...	31
オンラインシステムの構成	33
ユーザーの言論を管理する — システム運営か「検閲」か?	34
ネットワークに加わるかどうか	37
営利目的でオンラインシステムを運営するべきか	38
続ける自由、やめる自由	40
2. 契約と商業上の取り決め	41
契約とは何か	42
ユーザー契約ではどのようなことを定めるか	43
インターネットのみんな、グリーンカードはいらないかい?	43
ユーザーに提供されるアクセスとサービス	45
料金と支払い	46
デジタルキャッシュ~オンラインのお札	47
責任の限度	48
賠償責任	50
プライバシー	50
編集コントロール	52

メッセージの所有権	53
契約と企業のシステム	55
社内のシステム	56
カスタマーサポートシステム	58
オンラインビジネス間の商業契約	59
インターネットの商業利用	59
一般的な注意事項	60
ショッピングセンターとしてのオンラインシステム	62
バーチャルコーポレーション	64
データプロバイダー契約	69
有料道路としてのオンラインシステム	71
所有権	74
基本的なコミュニケーション通信基盤	75
オンラインスペースのレンタル	77
その他の契約	82
契約をどのように作るか	83
ペンとインクよりも信頼できる	86
ユーザーとの文書による契約	88

3. オンラインでの財産の所有とその活用	89
著作権法の概要	90
オンラインの著作権 — 従来通りのままか、権利の大幅拡大か？	91
著作権は死んだのか？	93
パブリックドメイン	97
オンラインシステム用の特別な侵害ルール？	97
法律で認められた複製	99
納税者への情報の還付	100
ユーザーからのパブリックメッセージ	103
電子メール	105
ファイル	105
作家たちは電子的権利のために戦う	109
写真の中の写真	111
ネットワーク上の音楽ファイル～出版か放送か？	114
データベース	116
オンラインのCD-ROMジュークボックス！	118
オンラインシステムの構造	120
資産としての機密ビジネス情報	120
商標	121
名前妨害ゲーム	123

4. オンライン世界での危険と責任	127
西部開拓フロンティアとしてのオンライン世界.....	127
不法行為の程度.....	129
スーパーマーケットとしてのオンラインシステム.....	132
殺しやの求職 — こんな広告をあなたは載せますか?	135
特殊な危険とリスク.....	136
オンラインでの名誉毀損大作に法廷は必要なのか?	138
プライバシーの権利.....	140
誤った情報.....	141
著作権侵害.....	143
アクセス、またはセキュリティ関係の情報.....	144
法律の長い腕.....	145
システムセキュリティの維持.....	147
セキュリティに対する主要な脅威：ウィルスとハッカー.....	147
安全なシステムを維持する義務.....	152
マネージャーと他の従業員の責任.....	158
代理店や従業員に対する会社の責任.....	160
リスクの上手な処理.....	162
自分で問題を引き起こさないこと.....	162
契約書.....	162
セキュリティの手段.....	163
警告と掲示.....	65
吸血鬼どもが虎視眈々とねらっている... ..	165
法人組織化.....	167
保険.....	168
危険と思われる状況すべてに効果的に対処すること.....	169
ユーザー活動のモニター.....	170
メッセージャーではなくユーザーの責任にせよ.....	171
あなたの言葉はあなたのもの-You Own Your Own Words.....	173
5. プライバシー.....	175
恐るべき存在、システムオペレーター.....	176
電子通信プライバシー法（「ECPA」）.....	177
音声メッセージ.....	178
音声によらないメッセージ.....	179
郵政公社としてのオンラインシステム.....	179
ECPAと政府当局者.....	180
情報スヌーパー（詮索者）ハイウェイ.....	181
ECPA違反.....	182

ECPAのもとでのプライバシーの協定	183
ユーザープライバシーへの便乗 (piggybacking)	183
その他のプライバシー関連の法律	185
個人宅としてのオンラインサービス	186
ロータスマーケットプレイスの市場敗北	189
職場でのプライバシー	190
プライバシーの自己防衛：暗号化	192
お会いできて嬉しいです。私の名前は当てられないでしょうね。	193
ユーザープライバシーを考慮した戦略	195

6. 犯罪とオンラインシステム 197

どこからが有罪か	199
オンラインシステムとそのオペレーターをねらった犯罪	200
電子計算機使用詐欺悪用法 (CFAA)	201
電子通信プライバシー法 (ECPA)	203
ハッカーと法律	203
ニューヨーク州コンピューター刑法	204
支払いは合法的に請求しましょう	207
システムに対する犯罪行為のための対応策	209
犯罪を目的としたオンラインシステム使用	210
オンラインシステムを舞台に展開される犯罪	211
悪いシステムオペレーターたち	212
システムオペレーターの犯罪に対する責任	212
カジノとしてのオンラインシステム	215
システムオペレーターが容疑者でない場合のオンラインシステム押収	218

7. 搜索と押収 221

ルールは何か	222
LambdaMOOとミスターバングル — 正当な法の手続きいま一度生み出された事件より	223
警告 — FBIの仕事	226
ECPAによる警察の活動に対する特別の制限	227
プライバシー保護法による警察の活動に対する特別の制限	230
ECPAとPPAの比較	231
警察官がドアをノックしたとき	232
オクラホマシティ警察のショービジネス	235
搜索と押収の後で	236
コンピュータは押収したが、起訴するのを忘れたしまった...?	238
実際に起きること	240
規模の小さいものほどひどい目に遭う	242

その他の押収事件	243
なぜ問題が起きるのか	245
危険な装置としてのオンラインシステム	247
トラブルを事前に避けるために	248
ユーザーを知りましょう	248
掲示板とその他の告知文	249
すべての疑わしいものと活動への迅速な対処	251
コネティカットの爆弾工場	251
問題のあるユーザーへの対処	253
民事上の（非掲示的な）差し押さえ	254
民事上の捜索差し押さえにおいて事前の警告は受けられるのか	255
民事上の差し押さえの後で	256
8. 成人向けのものについて	259
成人向け書店としてのオンラインシステム	260
オンラインですぐに成功したいなら、ポルノを売るのが一番！？	262
どの法律が適用されるか	263
「猥褻性」はどのように定義されるか	264
どの地域社会のルールが適用されるのか	265
独身者向けのバーとしてのオンラインシステム	267
猥褻物か、それとも単なるアダルトものなのか	268
エクソン修正条の是非	269
幼児ポルノ	271
政府当局がオンラインシステムに対してできること	272
近所のビデオショップと同じなら大丈夫？	272
リスクの避け方、減らし方	273
付録 契約書のサンプル	277
サンプル契約1：オンラインサービスでのユーザー契約	278
サンプル契約2：システムオペレーター契約	283
サンプル契約3：情報プロバイダー契約	287
サンプル契約4：オンラインスペースおよびサービスに関する契約	292

